

## 印西大師 第13番 風間・大日堂（来迎寺別院）

- 1 名称 (No.013)〔手引鏡：中木戸〕〔資料館：大日堂〕〔行程表：大日堂〕
- 2 場所 白井市根1791 来迎寺別院・中木戸集会所  
中木戸・秋山大師から道程約810m  
GPS座標 35.7980955337838, 140.03719968524774
- 3 由緒 天台宗無量山最勝院来迎寺(らいこうじ)の壺良毛(つぼらけ)別院。
- 4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。  
番外の大師堂にも丸彫りの御大師様が1体あり。
- 5 境内 大師堂のまわりに番外の大師堂や観音堂、中木戸集会所があり、道路の南には諏訪神社がある。諏訪神社(浅間神社)には富士塚がある。
- 6 写真 (2019.07、2023.12撮影)



### (1) 第13番大師堂



大師堂



御大師様



大師堂

### (2) 番外大師堂(小田川氏)



大師堂



御大師様



大師堂

### (3) 境内



観音堂(左)、番外(中)、第13番(右)



番外大師堂



観音堂(左)、中木戸集会所(右)



迎寺壺良毛別院の山門



観音堂（来迎寺別院）



隣の諏訪神社

## 7 情報

### (1) 印西大師 第13番 中木戸 御詠歌（泉倉寺本による）

阿波の国一の宮とや帛禪(ゆうたすき) かけて頼めや此の世後の世  
四国八十八ヶ所 第13番 真言宗大覚寺派 大栗山(おおぐりざん) 花蔵院(けぞういん)  
大日寺(だいにちじ) 本尊 十一面観音菩薩 (徳島県徳島市) 写し

### (2) 遷座

「印西八十八ヶ所手引鏡」に、「(表紙裏書・異筆) 十三同(番) 中木戸 師戸 しろのうち」との記載がある。また、印旛歴史民俗資料館の「印西大師順路図」には「第13番 風間 大日堂 師戸城ノ内より遷座す遷座年月は不詳」、「本番札所の協議をされたのは昭和十年代当初と推察されます」との記載がある。ここでいう「中木戸」と「風間 大日堂」とは来迎寺別院のことと思われる。

### (3) 中木戸観音堂

「白井市の民俗2」(2006白井市教育委員会発行)の「平成17年白井大師の記録」では札所名が「中木戸観音堂」、また、「白井組合大師札所寺院部落」(平成8年梶原氏写す)では「風間阿弥陀堂」となっています

### (4) 木造伝木喰上人坐像 (市指定文化財)

中木戸地区に伝わる本像は、像高97.0センチメートルと大形の僧形坐像です。寄木造で彩色がされています。その制作技法や表現から見て、面部は鎌倉時代末～南北朝時代に、体部は室町時代末に補作されたものと考えられます。市内に残る中世の文化財は数少なく、なかでも中世の肖像彫刻は市内でも2軀(く)しか確認されていない重要なものです。(白井市HPより)



2024.02一部修正